

(工学部・工学研究科)
公益財団法人双日国際交流財団平成 31 年度奨学生の募集

2019.3.28

1 応募資格・・・次のすべてに該当する者

- 1) 2019 年 4 月に工学部・工学研究科に在籍する私費外国人留学生 (在留資格「留学」)
- 2) 大学院博士前期課程又は博士後期課程在籍者、及び学部3、4年生の者。但し、現課程での在学残期間が1年以上の者に限る。
- 3) 2019 年 4 月現在、博士前期・後期:満 35 才未満、学部生は 30 才未満の者。
- 4) 他からの奨学金を受けていない者。
- 5) 日本語による意思伝達が可能なこと。(日常生活に困らない程度)

2 支給額及び支給期間

月額 大学院生:10 万円、学部生:7 万円 平成 31 年 4 月から最長2年間

3 採用人数 全国で 7 名

※ 工学研究科・工学部から各 1 名を推薦、その後大学全体の選考を経て、2~3 名を推薦する。

4 提出書類

1) 奨学金給付申請書 (所定様式・A3 用紙片面印刷 2 枚組・日本語自筆)

- ※ 第6項及び第7項 (5)(6)については Word 等による別添添付も可。
- ※ 第4項(学歴/職歴)については、高校からの学校名・在学期間過去のものからを記入すること。
(例)○○高等学校○○科(所在国名)2012 年 4 月~2015 年 3 月 卒業
◇◇日本語学校(所在国名) 2015 年 4 月~2016 年 9 月
東北大学××専攻 2016 年 10 月~2020 年 9 月卒業予定
- ※ 第7 項(1)~(4)については、2019 年 4 月現在(見込み)で記入すること。なお、授業料免除は未確定のため免除されないものとして金額を記入し「免除、又は減額の恩恵を受けていません」に○印の上、免除申請中の場合は余白に「免除申請中」と追記すること。

- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 2) 推薦状 (様式任意・指導教員により作成) | 3) 成績証明書 (学部以降、直近のものまで) |
| 4) 経済状況調査書 (平成31年4月1日現在で作成) | 5) 私費外国人留学生身上調査書(指定用紙) |
| 6) 家計状況申告書(指定用紙) | 7) 指導教員による成績評価(指定用紙) |

※ 5)~7)は、2019 年 4 月以降に、他の奨学金応募ですでに提出したことがある場合は不要

5 申請書類の提出先 工学部・工学研究科教務課国際交流係(中央棟3階)

6 締切日 平成 31 年 4 月 9 日(火)

採用された際に免除申請の取り下げが間に合わないため、総長特別奨学生で授業料免除を申請している者は選考対象外とします。
平成 31 年度に他奨学金の受給決定の者ならびに申請中 (直接応募含む) の者は選考対象外とします。

奨学金給付申請書

公益財団法人 双日国際交流財団 御中

2019年 月 日

申請者 現住所 〒

電話番号 ()
Eメールアドレス

写 真
(6か月以内の
もの)

上半身正面

フリガナ _____

氏 名 _____

国 籍:

性 別: 男 女

生年月日: 年 月 日

年齢(2019. 4. 1現在): 歳

英 文 名 _____

1. 所属大学(大学院)・学部・学科・研究科・専攻及び学年

大学 学部 学科 年

大学大学院 研究科

専攻 修士 / 博士課程 年

2. 給付希望期間(最長2年までとします。)

2019年 4月 ~ 年 月

3. 申請に際しての推薦者(推薦状は別に添付してください。指定のフォームは特にありません)

推薦教官名

所属

4. 申請者の学歴/職歴(高校卒業以降の分)

5. 家族

続柄	氏名	年齢	住所	職業	年収(円)

6. 日本への留学の目的や、国際交流への関心、将来の夢などについて自由に書いて下さい。

7. 以下の質問に答えてください。

(1) 生活費 あなたの生活費の平均的月額を記入して下さい。

項目	金額
住居費(家賃・部屋代)	円
食費	円
その他()	円
合計	円

※ あなたが現在住んでいる住居についてお答え下さい。(いずれかに○をつけて下さい)

1. 住居の形態 () 大学の寮・寄宿舎
() 民間の下宿・アパート(単身)
() 民間の下宿・アパート(友人・家族と同居)
() 企業の社員寮
() 民間団体の留学生用宿舎
() その他()

2. 部屋の広さ
_____平方メートル

(2) 学費 あなたの学費の平均的月額を記入して下さい。

項目	金額
授業料・納付金(月割額)	円
教材・研究費・通学費(月割額)	円
その他()	円
合計	円

※ 授業料等、大学への納付金についてお答え下さい。(いずれかに○をつけて下さい)

- () 免除、又は減額の恩恵を受けています。(免除・減額)
() 免除、又は減額の恩恵を受けていません。

(3) 支出合計 上記、(1)生活費と(2)学費の合計金額を記入して下さい。

毎月の支出額合計 _____円

(4) 収入 あなたの収入の平均的月額を記入して下さい。

項目	金額
家族からの仕送り	円
アルバイト	円
奨学金	円
その他()	円
合計	円

※収入の合計金額は、左ページ(3)支出合計と等しい金額になるように記入して下さい。

※ あなたが行っているアルバイトについてお答え下さい。(いずれかに○をつけて下さい)

1. アルバイトの職種 () 語学講師、通訳、翻訳等
() ウエーター、ウエートレス等
() 工場、建設現場、清掃等の作業
() その他()
2. アルバイトの実態

一週間あたりの平均勤務時間 _____時間
時給 平均 _____円

(5) 日本での生活で困っていること、苦勞されていることがあれば、記入して下さい。

(6) 日本人とのつきあいで感じていることを記入して下さい。



第19-01号
平成31年3月25日

東北大学 奨学金ご担当者 様

公益財団法人 双日国際交流財団
理事長 佐藤 洋二



奨学金受給希望者推薦お願いの件

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、当財団の奨学金助成事業につきましては、平素より種々ご協力を賜わりまして誠に有難うございます。当財団の奨学生募集の時期になりましたので、茲許平成31年度募集要項をお送りいたします。

ご高承の通り、当財団の奨学金受給希望者は、大学からの推薦により応募して頂くことになっております。貴大学の奨学金受給希望者の中から、当財団の募集要項に該当する者を以下の条件に沿って人数を絞り込んで頂き、来る5月8日迄（必着）にご推薦頂きますようお願い申し上げます。

- (1) 複数(2～3名)を推薦して下さい。
※ 推薦状は1学生ごとに1通ご用意下さい。推薦状の形式は問いませんが、推薦者の肩書、氏名を明記してください。
- (2) できる限り学部生と大学院生の両方を、また、女子と男子の両方を含めてください。
- (3) 複数推薦の場合は、1カ国に集中しないようご配慮をお願い申し上げます。

なお、今回の募集は、当財団指定の20大学の内、平成31年度に当財団の奨学生が不在となる貴大学を含む7大学から計7名の奨学生の採用を予定しております。採否の決定のお知らせは、6月20日頃を予定しております。何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

同封 : 奨学金助成 平成31年度募集要項
奨学金給付申請書フォーム (コピーしてご使用下さい)

- * 本件についてご不明の点は、財団事務局までお問合せください。
〒100-8691 東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング18階
公益財団法人 双日国際交流財団 事務局
Tel: 03-6871-2800 Fax: 03-6871-5561
e-mail: sojitz-zaidan@sojitz.com
URL: <http://www.sojitz-zaidan.or.jp/>

双日国際交流財団
奨学金助成
平成31年度募集要項

1. 応募者の資格

- (1) 私費留学生（在留資格が「留学」である者）であること
- (2) 下記指定大学に在籍していること（休学は「在籍」から除く）
- (3) 大学院生、又は4年制大学の3年生ないし4年生であること
- (4) 大学院生は35歳未満、大学生は30歳未満であること
- (5) 他の奨学金を受けていないこと
- (6) 在籍大学からの推薦が得られること
- (7) 日本語による意思伝達が可能なこと

指定大学：北海道大学、東北大学、筑波大学、千葉大学、東京大学、東京工業大学、
一橋大学、早稲田大学、慶応義塾大学、上智大学、横浜国立大学、
名古屋大学、京都大学、大阪大学、神戸大学、岡山大学、広島大学、
九州大学、立命館アジア太平洋大学、熊本大学

2. 給付期間 平成31年4月から最長2年間

3. 給付額 大学院生：月額10万円 大学生（学部生）：月額7万円

4. 採用予定数 7名（**網掛け**の7大学より選抜。他13大学の奨学生は昨年度から継続で支給となるため、今年度の募集はありません。）

5. 応募提出書類

以下の書類を在籍大学で定める期日までに、大学のご担当窓口へ提出してください。

①「奨学金給付申請書」：日本語で自筆で記入してください。但し、第6項及び第7項（当財団所定） 項（5）（6）は別紙に Word 等で記載し添附する形でも結構です。用紙は大学のご担当窓口にご請求ください。

② 推薦状

6. 当財団への応募の締切日 平成31年5月8日(水)（必着）

7. 選考について

- (1) 選考結果は、大学宛に6月20日頃までにご連絡する予定です。
- (2) 選考経過及び決定の理由は公表しません。

8. 奨学金の給付

- (1) 奨学金は、採否決定の通知後、本財団の事務局から本人にご連絡のうえ、給付いたします。
- (2) 1. に掲げる資格を失った場合には、直ちに本財団にご連絡願います。この場合には奨学金の給付は停止となります。

9. 報告等奨学金受給に付随する事項

奨学生には、給付決定後、日本への留学等に関するエッセイを和文又は英文で提出して頂きます。（エッセイのテーマは、大学の研究に関すること、日本での生活を通じて感じたこと等、自由です）また、給付期間終了後も時折エッセイの提出をお願いしますので、これらが可能な方を求めます。提出頂いた原稿及びレポートは財団の機関誌やホームページに掲載致しますので、予めご承知おき下さい。

10. 個人情報の取扱い

- (1) 当財団は、個人情報を法令に従い適正に取扱います。
- (2) 採用者については、応募書類に記載の個人情報（氏名、大学名等）を財団の機関誌やホームページに掲載します。
- (3) 不採用者の応募書類は、一定期間財団で保管した後、廃棄処分します。

公益財団法人 双日国際交流財団

〒100-8691 東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 18階

電話：03-6871-2800 FAX：03-6871-5561

E-mail：sojitz-zaidan@sojitz.com URL：http://www.sojitz-zaidan.or.jp/

* 2019年4月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

私費外国人留学生身上調書

2019年4月現在

1. 身分・名前等

身分	学部 年、学部研究生、 MC 年、DC 年、大学院研究生		学籍番号	
学科名 専攻名		指導 教員名	研究室 TEL	
氏名	(漢字)			既婚・未婚
生年月日	年 月 日生 (年齢 才)		国籍	
東北大学 入学前の 在籍大学		年 月 卒業・修了		
東北大学で の移動 (新しい順 番に)		年 月 ~ 現在		
		年 月 ~ 年 月		
		年 月 ~ 年 月		
住居 (○で囲む)	<input type="checkbox"/> 東北大学国際交流会館 <input type="checkbox"/> 三条ユニバーシティハウス <input type="checkbox"/> 青葉山ユニバーシティハウス <input type="checkbox"/> 仙台第一国際交流会館 <input type="checkbox"/> 仙台第二国際交流会館 <input type="checkbox"/> 県・市営アパート(住所) <input type="checkbox"/> 民間アパート(住所)			

2. 家庭状況 (現在同居する者だけを記入してください。)

配偶者が学生の場合、在籍学校名・所属学部研究科・学年を記入する)

氏名	続柄	年齢	勤務先または学校名

* 2019年4月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

家計状況申告書

在籍	学部 年	学籍番号	
	MC 年、DC 年、大学院研究生		
氏名			

家計状況

* 2018年4月から2019年3月までのあなたの家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。

* 2018年10月入学の方は、2018年10月から2019年3月の家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。

* 収入と支出の合計が同じになるように記入してください。

収 入		支 出	
自国の家族等からの送金	円	食 費	円
奨学金(本人)	円	家 賃	円
奨学金(同居家族)	円	光熱水料費	円
アルバイト(本人)	円	交通・通信費	円
アルバイト(同居家族)	円	その他	
貯金から	円 ()		円
その他	()		円
()	円 ()		円
()	円 ()		円
合 計	円	合 計	円

奨学金受給状況

* これまでに奨学金をもらったことがありますか? 有り・無し (○で囲む)

* 有る場合は、以下に記入してください。

もらっていた期間	月額・年額(○で囲む)	奨学金の名称
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	

授業料免除の状況(研究生の期間を除く)

* 該当箇所を○で囲む

平成31年度	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
平成30年度	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
平成29年度	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった

指導教員による成績評価(私費外国人留学生各種奨学金申請用)

この評価は、指導されている私費外国人留学生が各種奨学金へ応募する際に記入していただくものです。(2019年4月以降に、他の奨学金で既に提出済みの場合は不要です。)

- 1) 研究室内の他の学生を基準にして、相対的に評価をお願いします。
- 2) 評価はA・B・Cのいずれか、または、評価不能(指導して日が浅い場合など)を該当欄に○印をお願いします。

留学生氏名: _____
所 属: _____ 学科・系 _____ 年次・研究生
_____ 専攻・前期 _____ 年次・研究生
_____ 後期 _____ 年次・研究生

評価	成績評価内容
	A(非常に優秀)
	B(優秀)
	C(良好)
	評価不能

* 評価不能の場合、その理由を記入ください

理由:

平成 年 月 日

記入者(指導教官、クラス担任等)

所属 _____
官職 _____
氏名 _____ 印

－奨学金申請時の心得について－

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2019.02.01

1 申請の前に

- ・募集要項をよく読み、資格を満たしているか確認してください。応募条件や支給内容だけでなく、採用後の義務なども確認してください。（認定式や交流会などへの出席は必須、財団により定期的な課題提出などもあります）
- ・申請に必要な書類が手元にあるか、必ず確認してください。特に前課程の成績証明書の不足が多いので注意してください。
- ・他の財団に大学推薦または直接応募により申請中の場合は、結果が未定でも新たに申請することは出来ません。（ただし、双方の奨学金が併給可の場合を除きます）
- ・財団によって選考方法が異なります。面接がある場合はあらかじめ交通費、場所、日時などを確認し、必ず出席できるようにしてください。

2 申請書類について

- ・継続申請の場合も、前回の内容をそのまま流用せず、新たに願書を作成してください。
 - ・消えるボールペン（フリクション）は使用せず、必ず黒のボールペンで記入してください。
（消えるボールペンで書かれた書類は財団に提出できません）
 - ・選考の際、申請書類によってあなたの印象は大きく左右されます。選考者（相手方）が読みやすいよう、丁寧な記載を心がけてください。
 - ・書き損じた場合は修正液（テープ）や斜線での訂正はせず、新しく書き直しましょう。
 - ・学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記入してください。
 - ・記入上の注意や指定には必ず目を通し、それに従って記入してください。
 - ・相手方に失礼のないよう、記入欄の7～8割を目安に記入するようにしてください。
 - ・すべて書き終えたら、記入漏れなどがいないか必ず確認して下さい。特に記入することがない欄も、「なし（数字なら0）」等と記入して下さい。
- ※エクセルデータから出力する場合、すべての文字が切れずに枠内に収まっているか確認してください。

3 その他

- ・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合は所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。個人で財団へ直接問い合わせはしないこと。
- ・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。必ずあらかじめ所属部局の奨学金担当係に確認してください。
・大学を通さず直接応募または継続受給の申請等を行う場合は、必ず前もってその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。